

御宿町乗合運行の利用状況について

1. 事業概要

(ア) 目的

高齢化が県内トップである状況や自動車免許証の返納も増加傾向にある状況などから、高齢者の移動手段の確保が大きな課題となっている。また、都市部からの移住者(二地域居住含む)が増加していることや、生活圏域が広域化していることから、移動のニーズに対応した公共交通ネットワークが必要である。そのため、地域特性や実情に応じた最適な生活交通ネットワークを確保・維持するため、地域間交通ネットワークと接続する区域内乗合運行を実施している。

(イ) 実施形態

実施方法:業務委託(受託者:小湊鉄道株式会社 契約期間:1年)

運行区域:御宿町全域(区域運行)

乗降場所:自宅及び16か所の共通乗降場所

運行台数:1台(10人乗り日産キャラバン。受託者所有。)

運行日:毎日(12月29日～1月3日を除く)

運行時間:7時30分～17時30分(13時30分～15時30分を除く)

便数:8便

利用対象者:御宿町に住所を有する者及び御宿町に家屋等を有する者等

利用方法:登録申請したうえで利用便の1時間前までに電話予約

運賃:一般(中学生以上)300円/回(障害者手帳等保有者200円)

小学生100円/回

小学生未満 無料

現金及び回数券(300円×10枚つづりで3,000円)による支払い

(ウ) 沿革

平成26年10月 運行開始

平成28年6月 共通乗降場所を8か所から12か所に増設

平成29年8月 特急列車との接続性を向上させるため運行時間を変更

共通乗降場所を12か所から13か所に増設

平成30年6月 車両の位置情報配信サービスを開始。経年による車両更新

令和元年8月 お出かけ支援事業(乗合運行利用後にタクシーを利用した際の運賃を半額補助)を開始

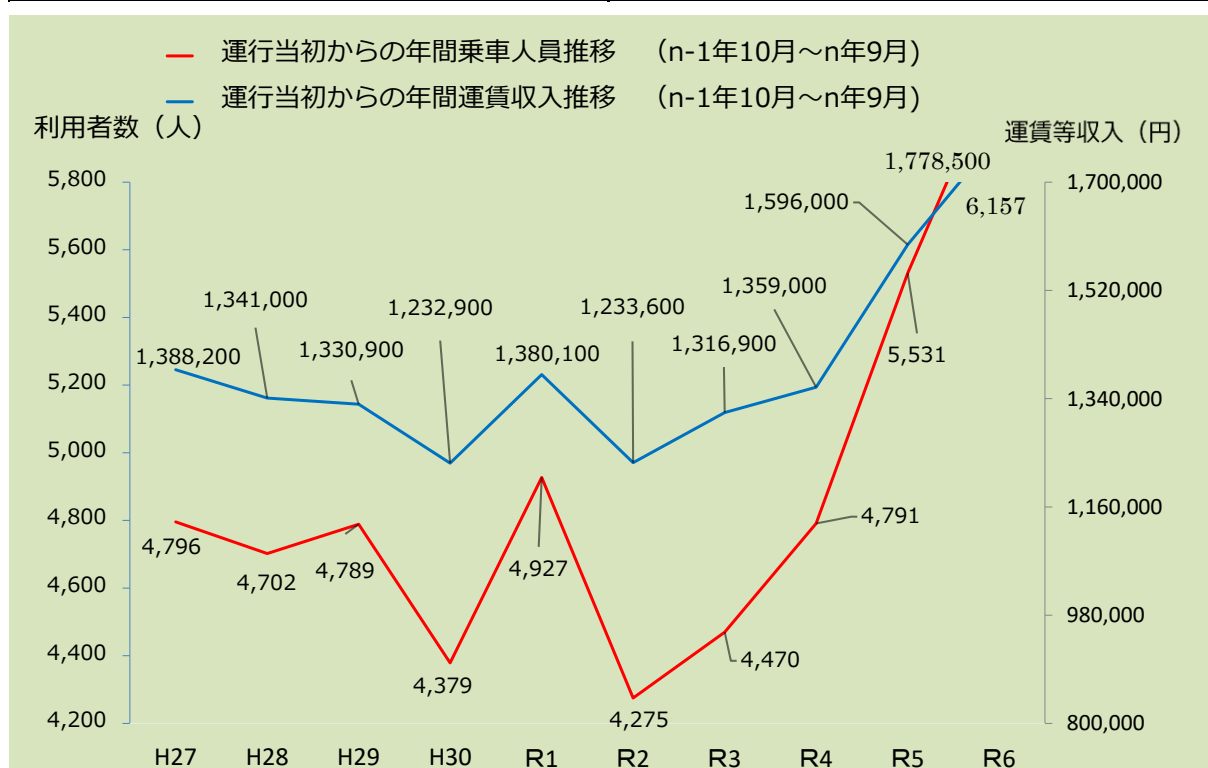
令和元年12月 利用状況を踏まえ共通乗降場所1か所の位置を移動

令和2年9月 共通乗降場所を13か所から14か所に増設

令和6年5月 共通乗降場所を14か所から16か所に増設

2. 運行当初からの年間利用者数・運賃収入の推移

期間	人数	前年比較	運賃収入	回数券収入	収入合計	前年比較
H27(H26.10~H27.9)	4,796	-	1,049,200	279,000	1,388,200	-
H28(H27.10~H28.9)	4,702	▲ 94	1,020,000	309,000	1,341,000	▲ 47,200
H29(H28.10~H29.9)	4,789	87	988,900	339,000	1,330,900	▲ 10,100
H30(H29.10~H30.9)	4,379	▲ 410	857,900	345,000	1,232,900	▲ 98,000
R1(H30.10~R1.9)	4,927	548	1,059,100	282,000	1,380,100	147,200
R2(R1.10~R2.9)	4,275	▲ 652	960,600	243,000	1,233,600	▲ 146,500
R3(R2.10~R3.9)	4,470	195	1,007,900	309,000	1,316,900	83,300
R4(R3.10~R4.9)	4,791	321	1,071,000	288,000	1,359,000	42,100
R5(R4.10~R5.9)	5,531	740	1,269,000	327,000	1,596,000	237,000
R6(R5.10~R6.9)	6,157	626	1,448,500	330,000	1,778,500	182,500



【傾向】

- ・令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため発令された緊急事態宣言による外出自粛の影響により、前年に比べて利用者・運賃等収入も大きく落ち込んだ。
- ・緊急事態宣言の解除等により、令和3年度以降利用者が回復しており、令和6年は過去最高利用者数となった。

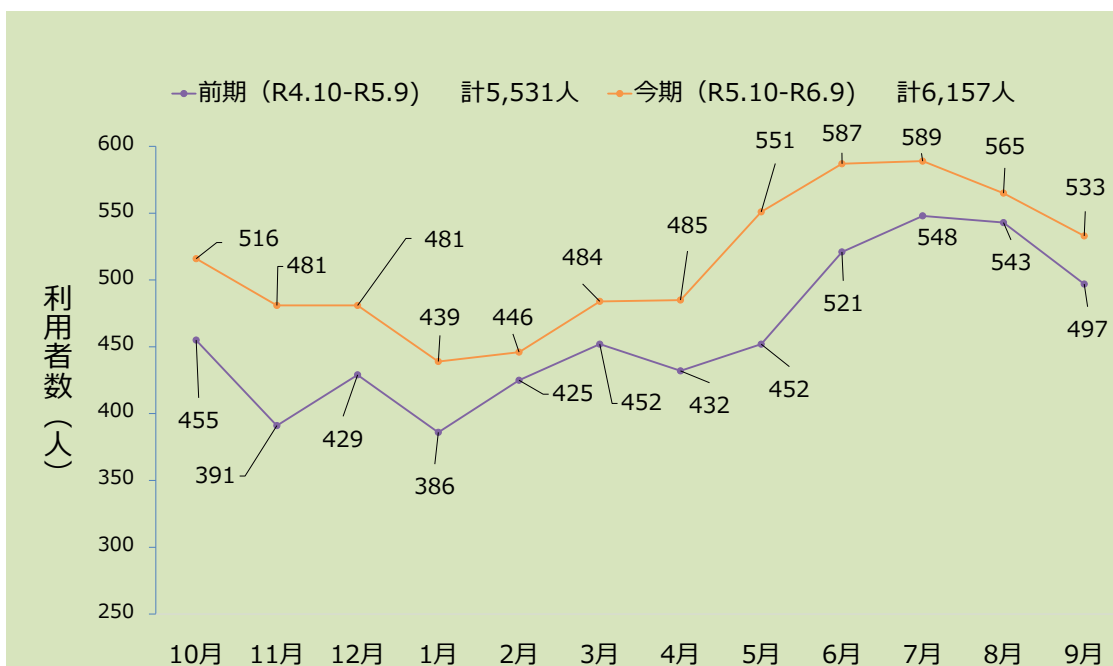
3. 令和5年度及び令和6年度補助事業期間の月別利用者数・運賃等収入

R5補助事業期間	利用者数	前年同月比較	うち小学生以下	うち障害	運賃収入	回数券販売(車内)	回数券販売(公民館)	回数券販売(役場)	回数券販売(合計)	収入合計
R4.10月	455	7	0	66	108,300	21,000	0	0	21,000	129,300
11月	391	▲ 34	0	42	90,000	27,000	0	0	27,000	117,000
12月	429	19	0	44	94,700	30,000	0	3,000	33,000	127,700
R5.1月	386	73	0	38	85,300	24,000	0	0	24,000	109,300
2月	425	119	0	41	95,600	21,000	3,000	3,000	27,000	122,600
3月	452	80	0	25	101,700	24,000	6,000	0	30,000	131,700
4月	432	44	0	22	102,000	27,000	0	0	27,000	129,000
5月	452	19	0	20	103,500	27,000	0	0	27,000	130,500
6月	521	91	0	30	112,300	33,000	0	0	33,000	145,300
7月	548	82	0	38	123,700	27,000	3,000	3,000	33,000	156,700
8月	543	115	0	20	140,000	15,000	0	0	15,000	155,000
9月	497	125	0	31	111,900	21,000	6,000	3,000	30,000	141,900
計	5,531	740	0	417	1,269,000	297,000	18,000	12,000	327,000	1,596,000
R6補助事業期間	利用者数	前年同月比較	うち小学生以下	うち障害	運賃収入	回数券販売(車内)	回数券販売(公民館)	回数券販売(役場)	回数券販売(合計)	収入合計
R5.10月	516	61	0	44	114,900	39,000	0	0	39,000	153,900
11月	481	90	0	39	117,100	24,000	0	0	24,000	141,100
12月	481	52	0	21	109,000	36,000	0	0	36,000	145,000
R6.1月	439	53	0	44	94,900	27,000	0	0	27,000	121,900
2月	446	21	0	48	95,200	24,000	0	3,000	27,000	122,200
3月	484	32	0	49	110,400	21,000	0	0	21,000	131,400
4月	485	53	0	38	114,600	27,000	0	0	27,000	141,600
5月	551	99	0	42	132,100	18,000	3,000	6,000	27,000	159,100
6月	587	66	0	47	145,000	30,000	0	0	30,000	175,000
7月	589	41	0	45	144,500	30,000	0	0	30,000	174,500
8月	565	22	0	29	135,100	21,000	0	0	21,000	156,100
9月	533	36	0	37	135,700	18,000	3,000	0	21,000	156,700
計	6,157	626	0	483	1,448,500	315,000	6,000	9,000	330,000	1,778,500

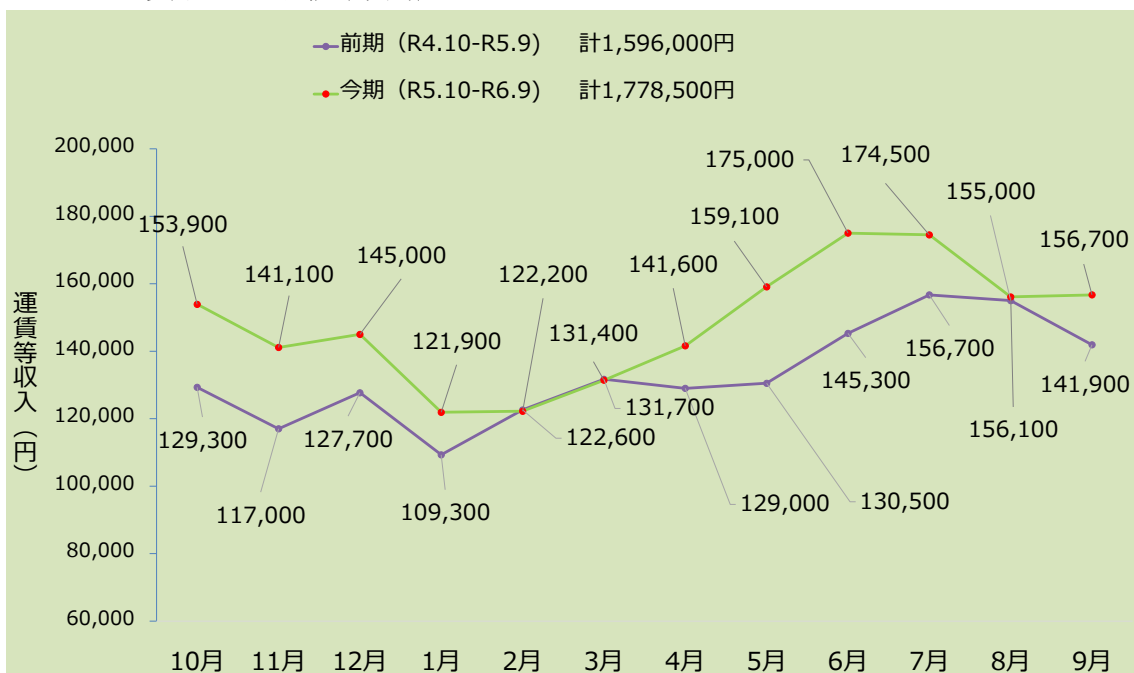
【傾向】

- ・令和5年度は利用者数が大幅に伸び5千人を超えたが、令和6年度はさらに利用者が増え6,157人の利用があった。

月別利用者数の推移(年間)



月別運賃収入の推移(年間)



【傾向】

- ・季節を問わず、年間を通じて全体的に利用者が増加している。
- ・新規の利用者も徐々に増加しているが、これまでの利用者の頻度も増加しており、人の流れが活発化している。